

2020筑波チャレンジクラブマンレース第1戦 スーパーFJ 筑波・富士シリーズ第1戦

2020年 3月22日 天候:晴れ 参加 12台



今年の富士スピードウェイは、夏場にオリンピックの自転車競技会場となるためにレースを開催できず、富士チャンピオンシリーズも4戦だけに縮小されたためにスーパーFJはシリーズが組まれず富士では1戦のみの開催に。しかしながら3月13日付で筑波シリーズの6戦と併せて開催されることが決定。スーパーFJ 筑波・富士シリーズとして全7戦で争われることとなった。

これまで富士シリーズを戦っていたエントリーはまだ姿を見せていなかったが、今後は積極的な参加が期待できるのではないだろうか？ より一層の盛り上がりを期待したい。

そんな筑波・富士シリーズの開幕戦は12台がエントリー。昨年のチャンピオン、KAMIKAZE 選手が卒業を果たしたこともあり、どんな戦いが繰り広げられるのか大いに注目された。継続参戦のドライバーの中で、昨年のランキング最上位は2位の秋山健也選手。4位が本田千啓選手で、8位が内藤大輝選手、そしてKAMIKAZE 選手不在の最終戦を制し、9位に滑り込んだ伊藤駿選手がいる。このあたりが中心になってくるのは、ほぼ間違いなかった。

《予選》

予選で、最初にトップに立ったのは草野裕也選手。昨年のチャンピオンカーを受け継ぎ、菅生シリーズに2戦出場して、いずれも表彰台に立っているドライバーは1分切りも最も早く、伊藤選手と競い合うようにして、徐々にタイムを縮めていく。草野選手は59秒169を記録して、これで決まりかと思われたものの、伊藤選手が59秒161を、そして58秒999と好タイムを連発してトップに浮上。草野選手も59秒120にまで短縮するも、それ以上の伸びはなく、年をまたいで2戦連続のポールポジションを伊藤選手が獲得することとなった。

3番手は59秒630をマークした内藤選手、4番手はもてぎシリーズ第1戦に続き、四輪レース2戦目となる松澤亮佑選手が獲得。5番手に本田選手、6番手に今回がレースデビューとなる関根陽幹選手がつけることとなった。

ポールポジション 伊藤駿選手 (ZAP 重力の森 10V ED)

「59秒切れて嬉しいです。クルマの状態が良く、コンディションや気温が低いことで狙えそうな感じだったので良かったです。タイムより決勝の結果を重視しているので、勝ちにいきたいですね。でも、油断できないですよ、前を走っていても詰められるかもしれないし、実はそういうバトルをしてみたいんです。望むところです！」



予選2番手 草野裕也選手 (S ウインズ花島 10V ED)

「ポール獲られちゃったので、走りながらも『このタイムならやられるな』ってわかっていたので、もっと自分でも『プッシュしなくちゃ』と思っていたんですが、なかなか。59秒1は3回ぐらい出ていたんですが、そこからが……という感じでした。とりあえずフロントローにはつけたので、決勝で最終的に1位になれば良いと思っています」



予選3番手 内藤大輝選手 (RCIT with Raise UP)

「昨日は良かったので、その感じで言ったら、ダンロップコーナーが滑りやすくなっていて、それで1回スピンしちゃっているんです。でも、そこからはうまく併せ込めたので、良い感じだったかなと。決勝までにもうちょっと何とかしたいですね」





《決勝レース》

予選同様、春めいた陽気の中で決勝レースは競われることとなった。ポールシッターの伊藤選手はスタートを決めて、1コーナーへのホールシヨットに成功。

草野選手がこれに続き、3番手には本田選手が浮上する。オープニングラップのうちに伊藤選手と草野選手がトップグループを形成し、そこから1秒3遅れで本田選手、内藤選手、松澤選手、野島遼葵選手、そして予選8番手から一気に順位を上げた秋山健也選手、関根選手によって3番手が競われることに。

それでも、一旦は1秒3にまで草野選手との差を広げた先頭の伊藤選手だったが、8周目からは立場が逆転。草野選手の方がタイムで上回るようになり、徐々に差を詰めてテール・トゥ・ノーズでのトップ戦いに切り替わっていく。ワンチャンスで逆転が可能な状態にまで持ち込んだ草野選手だったが、その途端にミッションが不調を来し、一気にペースダウンを強いられた後、コース脇にマシンを止めざるを得なくなった。



これで一気に楽になった伊藤選手は10秒ものリードを確保したばかりか、ペースを抑えてなお後続との差を広げることとなる。最後は13秒差の圧勝に。デビュー以来、負け知らずのドライバーがどこまで連勝記録を伸ばせるか、楽しみになってきた。

一方、注目された3番手争いだが、4番手を走行していた内藤選手が9周目の最終コーナーでスピンを喫し、避け損なった野島選

手もまた順位を落としてしまう。これで2位争いは本田選手、松澤選手の順となり、続く秋山選手と関根選手は差を広げられてしまう。そして、10周目の最終コーナーで松澤選手が本田選手をパスして2位に上がる。草野選手の脱落があり、全車ひとつずつ順位を上げることに。その後、松澤選手は視界が開けたことでペースも上がったが、さすがにトップの伊藤選手にプレッシャーをかけるまでには至らなかった。3位は本田選手で、久々に若手ドライバーが表彰台を独占。4位は関根選手で、そして5位の秋山選手は40歳以上のドライバーを対象とした、「マスターズクラス」の優勝も飾っている。



ウィナー 伊藤駿選手 (ZAP 重力の森 10V ED)

「今回はちょっと不戦勝みたいな感じですね、後ろについての方がマシントラブルでリタイアしているので。面白くなりそうな予感がしたんですが、バトルを最後までしたかったので、ちょっと残念です。次は危ないかもしれない(苦笑)。でも、目標として全部勝つぐらいの気構えでいます」

2位 松澤亮佑選手 (群馬トヨペット リノア ED)

「後半ペースは良かったんですが、それまでが……。もっと予選で前に行かないとダメですね。もちろん2位という結果に満足せず、さらに上を目指していきます」

3位 本田千啓選手 (オートルック☆モダン☆10V)

「初めてスタートうまくいきました！ 今まで抜かれてばかりだったので。スタートで初めて抜くことができたので、あとはタイムを伸ばしていきたいです。抜かれたのは悔しいですけど、また頑張ろうという気になりました。平均的にタイムは伸ばせているので、次は抜かせないというか、離していきたいです」



2020 TSUKUBA VICIC CHALLENGE CLUBMAN RACE

ROUND-1 2020-3-22

オーガナイザー：ビクトリーサークルクラブ
公認：日本自動車連盟 (JAF)
コース：筑波サーキット コース 2000

2020JAF筑波／富士スーパーFJ選手権シリーズ第1戦



Tsukuba Circuit(2,045m)

S-FJ 公式予選

2020 / 3 / 22 :

正式予選結果表

Weather :晴れ

Track :ドライ

Pos	No	Class	C.P.	Name	CarName	Type	Best Time	Lap	Gap	Ave. Km/h
1	8			伊藤 駿	ZAP重力の森10VED	RD10V	58.999	13 / 19		124.782
2	9			草野 裕也	Sウィンス花島.10VED	RD10V	59.120	13 / 20	0.121	124.526
3	22			内藤 大輝	RCITwithRaiseUP	KK-S II	59.630	16 / 19	0.631	123.461
4	7			本田 千啓	オートルック☆モダン☆10V	RD10V	59.710	17 / 18	0.711	123.296
*1 5	81			松澤 亮佑	群馬トヨペット リリア ED	KK-S II	59.724	18 / 19	0.725	123.267
6	1			関根 陽幹	オートルック10V	RD10V	59.888	7 / 11	0.889	122.929
7	66			野島 遼葵	Deep-R・10V・ED	RD10V	59.956	14 / 20	0.957	122.790
8	3	MASTERS	1	秋山 健也	スーパーウィンス KKS-ED	KKS	1'00.050	16 / 20	1.051	122.598
9	12	MASTERS	2	塚本 成人	NRS エントレス KK-S2	KK-S II	1'00.463	15 / 20	1.464	121.760
10	71	MASTERS	3	林 寛樹	ゼンカイレージング遊技関連ED	KK-S II	1'00.805	16 / 17	1.806	121.076
11	51	MASTERS	4	松田 大学	漢エビデンス&ハンマー号ED	RD10V	1'02.033	13 / 19	3.034	118.679
12	82	MASTERS	5	稲生 幸敏	NRS TWS-ED KKS II	KK-S II	1'02.663	16 / 17	3.664	117.486

***** 以上予選通過 (1'17.024 - 130%) *****

2020JAF筑波／富士スーパーFJ選手権シリーズ第1戦



Tsukuba Circuit(2,045m)

S-FJ 決勝

2020 / 3 / 22 :

正式決勝結果表

Weather :晴れ

Track :ドライ

Pos	No	Class	C.P.	Name	CarName	Type	Lap	Total Time	Gap	Best Time	Lap	Ave. Km/h
1	8			伊藤 駿	ZAP重力の森10VED	RD10V	18	18'11.754		1'00.143	4 / 18	121.379
2	81			松澤 亮佑	群馬トヨペット リリア ED	KK-S II	18	18'25.061	13.307	1'00.407	16 / 18	119.917
3	7			本田 千啓	オートルック☆モダン☆10V	RD10V	18	18'29.035	17.281	1'01.062	13 / 18	119.488
4	1			関根 陽幹	オートルック10V	RD10V	18	18'29.422	17.668	1'00.811	5 / 18	119.446
5	3	MASTERS	1	秋山 健也	スーパーウィンス KKS-ED	KKS	18	18'29.836	18.082	1'00.767	14 / 18	119.401
6	66			野島 遼葵	Deep-R・10V・ED	RD10V	18	18'30.212	18.458	1'00.440	16 / 18	119.361
7	22			内藤 大輝	RCITwithRaiseUP	KK-S II	18	18'39.348	27.594	1'00.310	11 / 18	118.387
8	12	MASTERS	2	塚本 成人	NRS エントレス KK-S2	KK-S II	18	18'48.279	36.525	1'01.626	18 / 18	117.450
9	71	MASTERS	3	林 寛樹	ゼンカイレージング遊技関連ED	KK-S II	18	19'03.275	51.521	1'02.192	14 / 18	115.909
10	82	MASTERS	4	稲生 幸敏	NRS TWS-ED KKS II	KK-S II	18	19'06.317	54.563	1'02.888	9 / 18	115.602
11	51	MASTERS	5	松田 大学	漢エビデンス&ハンマー号ED	RD10V	18	19'06.841	55.087	1'02.491	5 / 18	115.549

***** 以上完走 (16Laps) *****

9				草野 裕也	Sウィンス花島.10VED	RD10V	14	14'19.945	4Laps	1'00.093	12 / 14	119.854
---	--	--	--	-------	---------------	-------	----	-----------	-------	----------	---------	---------

